

令和3年全日本柔道形競技大会オンライン全国枠予選における 動画撮影要領および提出方法

【撮影要領】

(1) 服装・衛生

全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）を着用すること。ただし、紅帯、紅白帯は除く。認証ラベルの色は、上衣、下穿のIJFラベル、全柔連認証番号ラベルは、共に赤のみ使用可とする。帯のIJFラベルは赤、青、全柔連認証番号ラベルは赤、黒共に使用可とする。黒帯は白線入り帯も可とする。

感染症対策として、マスク着用を認める。

(2) 撮影範囲・位置

①場外での受取両方の立礼が入る位置をフレーム幅の基準とする。

演技中は、4間の間合い時（両者の距離約7.3m）に被写体が途切れることのないように撮影すること。

②カメラの位置は被写体の焦点が帯～頭（上半身）を目安の高さに設定すること。

③カメラは必ず固定して撮影すること。

④映像には他の人が映らないように配慮すること。

⑤逆光など映像が鮮明に映らないようなものは極力避けること。

⑥動画は編集せず、通した演技を撮影すること。

⑦極の形は正面とは逆の向きから撮影すること。

(3) ラインテープ

①受と取が演技の始めと終わりに立礼または坐礼をする位置を示すために、幅約10cm、長さ約50cmの色のついた粘着テープを付けること。

(4) 映像

①画素数（フレーム枠）は1920×1080（1080p）であること。

②動画のフレームレート（fps）は概ね30であること。

③録画する機器は特に指定しない。

④演技者自身で撮影する場合は、演技前後の映像が記録されていても構わない。

【動画提出方法】

(1) 撮影した動画の画質を確認

(2) ギガファイル便(<https://gigafile.nu/>)でデータを送信

※ギガファイル便の使用法はこちらのページをご参照ください。

<https://www.sungrove.co.jp/gigafile-how-to-use/>

①Zipファイルのファイル名を変更

例)【投の形】柔道太郎・柔道次郎

②メールの送信先：全日本柔道連盟大会事業課(taikai@judo.or.jp)

令和3年全日本形競技大会 全国枠予選会 映像審査における撮影ポイント

